

特集

動画でわかる脳神経患者のポジショニング・移乗
細かいワザも満載！勉強会にも使える！チェックリスト付き！

プランナー：百田武司 日本赤十字広島看護大学 学部長／教授

患者の移乗・ポジショニングは、転倒予防・誤嚥予防・拘縮防止・QOL向上に直結する重要なケア技術。ボディメカニクスの活用や福祉用具の選定、麻痺側の巻き込み防止など、患者の状態に応じた安全で負担の少ない方法が求められます。看護師・介護職の身体的負担軽減にもつながるため、今こそ正しい知識と技術の習得が必要です。本特集は動画と連動して嚥下ケア・移乗・拘縮予防を包括的に学べる実践書です。QRコードで簡単に動画を視聴でき、臨床現場や勉強会でそのまま使えます。

第1章 脳神経疾患患者の身体の特徴とケアの基本

1 脳神経疾患の特徴

- ・脳卒中：片麻痺・感覚障害
- ・パーキンソン病：固縮・前傾姿勢
- ・認知症：理解力低下と不安

2 筋緊張・麻痺・拘縮

- ・筋緊張とその影響/麻痺・拘縮が起こるメカニズム

3 ポジショニング・移乗にかかわるリスク

- ・誤嚥・転倒・褥瘡のリスク要因

第2章 食事場面の摂食嚥下ケアとポジショニング

1 食事前の準備と姿勢調整

- ・ベッド上での食事姿勢 ・車椅子での座位の保ち方

2 嚥下障害に応じたポジショニング

- ・片麻痺患者：健側支持と頭頸部の位置
- ・パーキンソン病患者：前傾対策と安定性

3 誤嚥を防ぐための工夫

- ・頭部・体幹の安定 ・クッション・タオルの活用

第3章 移乗動作の基本と応用(ベッド⇄車椅子)

1 移乗の基本原則と安全確認

- ・介助者のボディメカニクス ・転倒リスクの見極め

2 ベッド⇄車椅子への移乗

- ・片麻痺患者(健側・患側) ・立ち上がり困難な患者への対応

3 車椅子⇄ベッドへの移乗

- ・スライディングボードの活用 ・スリングシートの使い方

木下真吾

日本赤十字広島看護大学 准教授

山崎克仁

JA広島総合病院

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

迫田綾子

日本赤十字広島看護大学 名誉教授

川端直子

広島市立リハビリテーション病院 看護師長／

摂食・嚥下障害看護認定看護師

迫田綾子

日本赤十字広島看護大学 名誉教授

北野和喜

松江赤十字病院 脳卒中認定理学療法士

末永綾香

岡山赤十字病院

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

山根ゆかり

広島市立リハビリテーション病院

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

広告締切

申込締切日：2026.3.4

版下出版社必着：4C

2026.3.4

1C

2026.3.17

綴込

2026.3.23

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220×150
記事	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タテシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

●広告原稿は完全データをお願いします。 ※広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

●入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

●広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

●企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

取扱い広告代理店

(株)メディカ出版 総広告代理店

株式会社 メディカ・アド

〒105-0013

東京都港区浜松町1-12-9 第一長谷川ビル2F

TEL:03-5776-1853 FAX:

03-5776-1854

担当：営業部

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

脳神経外科看護専門誌 **ブレインナーシング** 2026.3 号

第4章 拘縮・褥瘡予防のためのポジショニング

1 拘縮予防の基本姿勢

・ベッド上での四肢ポジショニング ・関節可動域を保つ工夫

山本浩子 日本赤十字広島看護大学 准教授

星賀維久子 広島共立病院 リハビリテーション科 理学療法室
副主任/理学療法士

2 褥瘡予防の体位変換

・30° 側臥位の作り方 ・クッション配置のポイント

中村もとゑ 日本赤十字広島看護大学 准教授

脳神経疾患患者のポジショニング・移乗の安全確認チェックリスト

百田武司 日本赤十字広島看護大学 学部長/教授

Topics

ジェネレーションをすつと越えるかかわり 脳神経病棟の後輩指導ABC

プランナー：小林雄一 尾道総合病院看護師長/脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

脳神経病棟の日常は、「急変」というリスクと常に隣り合わせです。その緊張感の中、あなたは日々自分自身のスキルアップと同時に「後輩指導」という重要なミッションを担っていることでしょうか。しかし、「急変対応の難しさをどう伝えたらいいのか怖い」「指導法が今の後輩に通じない」「自分もまだ不安なのにどう教えたら？」と、指導に悩んでいませんか。特に、麻痺や意識障害といった「見極め」の難しさ、そして後輩とのジェネレーションギャップが指導の悩みを深めます。本特集は、そんなあなたの「リアルな悩み」に寄り添うために企画されました。先輩たちの本音を共有しつつ、指導を成功に導く体系的なステップと、すぐに使える具体的なフレーズ集を凝縮。指導の不安を抱える先輩方へ「世代を超えて響く指導法」を提案します。この一冊で、あなたは指導者としての確かな自信を持つことができ、後輩との信頼関係を築くヒントを得ることができます。指導で悩む時間を、自信を持って臨床に取り組む時間に変えるために、「ジェネレーションをすつと越える」新しい一歩を踏み出しましょう。

1 なぜ脳神経病棟の後輩指導は難しいのか

- ・脳神経病棟での指導が難しい理由
- ・急変リスクと観察・対応力の重要性

東舎見真 JA尾道総合病院
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

2 「教えるのが怖い」「自分もまだ不安」先輩のリアルストーリー

- ・先輩の本音
- ・後輩とのジェネレーションギャップ体験談

column: 先輩たちのリアルボイス

3 脳神経病棟の後輩指導ABC

A: Assess (理解度を見極める)

- ・観察力、判断力の差をどう把握？
- ・「わかっているつもり」を見抜く質問例

森澤亮太 社会医療法人 岡本病院
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

B: Bridge (ギャップをつなぐ)

- ・麻痺・意識障害の観察ポイントをどう伝える？
- ・急変時対応を“丸暗記”から“考える力”へ

C: Communicate (信頼関係を築く)

- ・「怖い先輩」にならない声かけ

広告締切

申込締切日: 2026.3.4

版下出版社必着: 4C

2026.3.4

1C

2026.3.17

綴込

2026.3.23

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220×150
記事	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タテシロあり印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データでお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、**広告データ、出力見本(確認用PDF)**をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(<https://www.medica.co.jp/ad/>)」からダウンロードできます。

4 すぐに使える！指導の小ワザ&ツール

小ワザ1:ラウンド時に1問！後輩の観察力を伸ばす
“この患者さんの変化どこに注目する？”質問例

小ワザ2:Z世代に響く声かけフレーズBEST10

小ワザ3:急変シミュレーションのシナリオ

5 今日からできる！指導のヒント総まとめ
・後輩指導は“教える”より“共に学ぶ”
・不安を力に変える指導スタイルとは？

池本智義 社会医療法人社団順心会 順心病院
脳卒中看護認定看護師

山下信人 独立行政法人国立病院機構東広島医療センター
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

池本智義 社会医療法人社団順心会 順心病院 脳卒中看護認定看護師

小林雄一 JA尾道総合病院 看護師長
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

読者ターゲット

脳神経外科看護スタッフはじめ研修医、専門医、リハビリ担当スタッフ

ADポイント

急性期からリハビリまで、幅広い関わりを持つナースが看護機器を実質、選定しています。

広告締切

申込締切日: 2026.3.4

版下出版社必着:4C

2026.3.4

1C

2026.3.17

綴込

2026.3.23

広告料

(税抜き)

掲載面	刷色	スペース	料金	サイズ(mm)
表4	カラー	1頁	250,000	205×172【断ち切り】
表2	カラー	1頁	230,000	257×182【断ち切り】
表3	カラー	1頁	210,000	257×182【断ち切り】
記事※	カラー	1頁	160,000	257×182【断ち切り】
記事	1色	1頁	80,000	220×150
記事	1色	1/2頁	50,000	105×150
綴込		1枚	100,000	仕上がり天地左右3mm タテシロありの印刷物

※掲載場所指定は20%増の料金となります(記事中カラーのみ対応)。

● 広告原稿は完全データでお願いします。 ※ 広告掲載前に審査がございます。事前に広告内容をお知らせください。

● 入稿の際は、広告データ、出力見本(確認用PDF)をご準備ください。

● 広告掲載スペースには、断ち切りサイズ掲載可能スペースと、掲載不可のスペースがあります。掲載スペースとサイズをご確認ください。

● 企画内容が変更になる場合があります。

広告に関するお問い合わせは、上記の取扱い代理店、もしくは(株)メディカ出版 総広告代理店(株)メディカ・アド
TEL:03-5776-1853までお願いいたします。

取扱い広告代理店

◇この内容は、弊社ホームページ内の「掲載可能な専門誌一覧(https://www.medica.co.jp/ad/)」からダウンロードできます。